

〔岡崎 晋議員 登壇〕

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 本日から3日間にわたる一般質問が始まるに当たり、ご挨拶申し上げます。今般の新型コロナウイルス感染でお亡くなりになった方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。また、様々な困難に直面している皆様にお見舞いを申し上げます。そして、この対策に携る医療、保健、介護、福祉、保育、学童クラブなどに従事なさる皆様、さらに人々の暮らし、生活を支える立場でご尽力くださっている全ての皆様のご苦勞をねぎらい、心から感謝の意を申し上げます。

質問に移させていただきます。休憩をお願いします。

○議長 知念富信君 休憩します。

休憩（午前10時01分）

再開（午前10時02分）

○議長 知念富信君 再開します。3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 質問に入ります。1. 特別定額給付金10万円給付の事務について。

（1）6月11日まで、3回での振込済みは何件で何%か。また、人口当たり何%か。（2）この事務の執行体制と勤務体制はどうか。（3）申請書到着から振り込みまでの所要日数は何日間か。（4）6月15日までの受付済みは何件で何%か。（5）独居等要支援者にどう支援しているか。（6）振り込みはなぜ一週間に一回だけか。

2. 新型コロナウイルスの影響等について。（1）町内のPCR検査受診者は何人いたか。そして、入院までの手続は適宜行われたか。把握されている状況をお伺いします。（2）町民と町内事業者に及ぼす最も大きな問題とその対策はおのどの何か。（3）町政に及ぼす最も大きな問題とその対策は何か。（4）公民館の運営につき、町から指針を適宜示したか。（5）行政のテレワークはどの程度効率的にできたか。

3. 休校・休園明けの対応について。（1）新型コロナウイルスの影響で何日間休校・休園したか。（2）この休み明けに登校できない児童・生徒は欠席扱いになるか。（3）休校・休園で遅れた分をどう取り戻すか。①時間。時数のことです。②行事を含む学業、③要支援の児童・生徒への公助。

4. 南風原・与那原バイパス工事について。（1）本工事は当初計画どおり進捗しているか。（2）一部先行供用はあるか。（3）全線開通はいつか。

5. 議会だよりの頁数を戻すため予算復活を。（1）頁数が5割減った現在の議会だよりのでは、議会・町政の情報を町民に提供するにはどうしても足りないが、どうか。（2）町民に議会と行政の必要な情報を提供できるよう、頁数を戻すために削減している予算を復活すべきだが、どうか。

一括でご答弁いただき、その後、追って質問させていただきます。よろしくお願いま

す。

○議長 知念富信君 副町長。

○副町長 国吉真章君 それでは質問事項 1 点目の 10 万円給付の事務について (1) についてお答えします。6 月 11 日までの振込済み件数は 1 万 2,878 世帯で 81.6% となっています。人口比での振込済み割合は 84.5% となっています。

(2) についてお答えします。ご質問の事務体制については企画財政課を主管課としており、専任職員 1 名を新たに配置し、企画財政課職員全員体制で業務を行っています。会計年度任用職員も 5 名採用しています。また、それ以外にも文書開封作業、封入作業、書類並び替え作業等については各部からの職員動員を行っており、全庁体制で業務を進めています。

(3) についてお答えします。申請受付開始当初は申請件数が膨大であったことから、申請から給付まで約 2 週間程度を要していましたが、現在は最短で一週間程度での振り込みとなっています。

(4) についてお答えします。受付済み件数は 6 月 15 日時点で 1 万 4,621 件で 92.6% となっています。

(5) についてお答えします。要支援者については、今後情報を有している機関と連携を図り、申告漏れがないよう対処をまいります。

(6) についてお答えします。振込事務は指定金融機関を通して行っていますが、県内各金融機関も県内全市町村の振込事務を行っており、件数、金額、ともに膨大であることから、各市町村週 1 日の振込日を設定するよう協力を求められており、その要請に応じ、一週間に一度の振り込みとなっております。

質問事項 2 点目の新型コロナウイルスの影響等について (1) にお答えします。感染症に係る医療の提供は都道府県が担っていることから、町内の PCR 検査受診者数及び入院までの手続に関して町では把握できません。

(2) についてお答えします。新型コロナウイルスの影響で人の流れが止まり、経済活動も止まることで企業経営及び売上が厳しい状況になっています。町としては町民向けに町内事業所で使えるプレミアム付き商品券の販売、中小企業・個人事業者向けに事業継続を支援する応援給付金及び助成金等の事業を行います。そのほかに国の事業及び県の事業を活用して支援をまいります。

(3) についてお答えします。新型コロナウイルス感染症による町政への影響は、福祉分野、教育分野、経済分野など全ての分野において影響があります。そのため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が最重要課題だと考えております。

(4) についてお答えします。南風原町新型インフルエンザ等対策本部会議において、感染拡大対策方針が示されたことから、4 月 24 日付で各区長・自治会長に対し会議及び活動の自粛と諸事情により会議等を行う際は感染症対策を徹底して実施するよう依頼をしています。

(5) についてお答えします。テレワークとは勤務形態の一種で、情報通信技術 (ICT) を活用し時間や場所の制約を受けずに柔軟に働く形態をいいます。役場の業務では多

くの個人情報を取り扱いますので、個人情報保護を含めたセキュリティー対策の観点からＩＣＴを活用したテレワークは行っておりません。

質問事項４点目の南風原・与那原バイパス工事について、（１）、（２）、（３）については関連しますので、一括してお答えします。南風原バイパスについては、平成31年３月に側道部を供用。与那原バイパスについては、平成31年度に側道部を含む暫定２車線の開通を目標に事業を進めてきたところですが、埋蔵文化財調査、地滑り対策等に時間を要しております。今後の計画については、令和３年度に南風原町与那覇から与那原町与那原まで延長約2.2キロメートルの暫定２車線の供用開始を予定していると同っております。南風原バイパス、与那原バイパスの全線供用については、現時点での予定は公表されておらず、引き続き早期開通の実現に向けて取り組んでいくと報告を受けております。

質問事項５点目の議会だよりの頁数を戻すための予算復活を。これについても（１）と（２）については関連しますので、一括してお答えします。現在、新型コロナウイルス感染症対策に係る事業を最優先に実施しておりますので、現時点での増額は検討しておりません。

○議長 知念富信君 教育長。

○教育長 新垣吉紀君 質問事項３の（１）についてでございます。小中学校では３月２日から５月20日までの間、春休みを挟んで計38日間の臨時休校といたしました。また、幼稚園では５月７日から５月20日まで10日間臨時休園となっております。

（２）についてでございます。発熱や体調不良、感染不安が懸念されるなどの休みにについては、「出席停止・忌引等の日数」として記録し「欠席」扱いとはなりません。

続きまして（３）です。まず①の授業時数の確保につきましては、夏休み期間の短縮、職員の研修や行事の精選などを行い、時数確保を行います。②につきましては、行事や集会については、感染防止の観点から延期や中止、また規模縮小など開催方法を検討してまいります。③につきましては、公助としては新型コロナウイルス関連で影響を受けた世帯に準要保護支援対象を拡大しての対応、また学習面では作業療法士派遣事業や学習支援員の増員などにより、児童生徒の支援を行ってまいります。

○議長 知念富信君 ３番 岡崎 晋議員。

○３番 岡崎 晋君 ありがとうございます。それでは順を追って再質問させていただきます。１番目の３回目の振り込みがあった11日までにどれくらい振り込まれたかという質問では、ご回答は１万2,878世帯、81.6%、人口の84.5%。２番目のこの事務の執行体制と勤務体制はどうかという質問ですが、専任職員１名、会計年度任用職員５名を新たに配置して事務に当たっておりますということでした。土日とか、残業などはどうだったのでしょうか。どうなんですか、現在も。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 お答えします。給付申請が開始したのが5月15日です、その対応として翌日、土日を挟んで職員、班のほうで電話対応等も含めて超勤をしております。そのほかにつきましても時間外、夜間まで毎日のように残業をしております、土日については9時から17時、電話対応と事務処理で勤務をしております。以上です。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 土日、昼夜を問わずずっと働き続けたというお答えですね。ありがとうございます。ただ、私がこの件を取り上げているのは、私自身の例を申し上げると、恥ずかしながら書類の不備もあって、19日に再投函して6月11日に振り込みもありました。この間24日間、長いなという印象を持っているんです。そういう印象を持って、待ちわびている町民も随分多くおられるだろうということでこの件を伺っております。3番目で、申請書が到着してから振り込みまでに大体所要日数はどれくらいかという質問に対しては約2週間、現在では約1週間で振り込まれるというお答えです。金融機関の都合でというお答えもありましたが、金融機関の要請でしょうか。1週間に一度にしてくれということでしたが、これは全ての金融機関ですか。ゆうちょ銀行とか農協とかを含めて全ての金融機関で一週間に一度にしてくれという要請だったのか。そしてもう1つは、これはその振り込みのデータは紙で渡しているのか。それともデータを送っているのか。お伺いします。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 振り込みを週1回の件についてですが、現在南風原町の指定金融機関は海邦銀行であります。この海邦銀行さんも全ての県内の支給対象者の口座等も含めて、かなり膨大な数ですので、別の市町村も含めて週1回の協力依頼がありました。ですから南風原町は木曜日、別の週は水曜日とか、そういった形で各市町村週1回の振り込みのほうの協力をお願いしたいということの依頼がありましたので、その協力に応じて週1回の振込日としております。そして、この振り込みのデータなんですが、木曜日が振り込みとなりますと一週間前の木曜日にフロッピーでデータを取り入れて、それを受け渡すという形を取っています。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 振り込み前の一週間前にフロッピーのデータで海邦銀行に渡して、海邦銀行から各金融機関に行って、毎週木曜日に振り込まれると、今後もそういうことなんですね。分かりました。それで15日時点、昨日までですが、15日時点での受付数は何件で何%か。お答えは1万4,621件で92.6%、残りの7.4%、約1,160世帯ぐらいになるかと思いますが、この方々が次の質問にも関連しますが、独居と要支援者にどう支援しているか。お答えでは、まだこういう方々にはアプローチできていないように思います。でもそれでよかったのかなという思いもあります。この人たちこそ、この方々こそ、先に何か手を打ってあげるべきだったんじゃないかと思いますが。今後、それを皆さんに、そういう

方々に支援をしていくということですが、具体的に方法を考えておられますか。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 今後、関係機関と情報を共有しながら、どのような申請の促しをやっていくかということで、今後詰めていくということで協議はしております。具体的な部分についてはまだこれからです。以上です、

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 是非いろいろなネットワークを活用して、民生委員やCSWとかいろいろな方々、国も自治会にも協力を願って、一日も早くこの方々にアプローチできて、申請書を出していただけるように、是非よろしくお願いします。

次にまいります。新型コロナウイルスの影響等について。町内ではたしか8名の感染者が出たかなと覚えています。この方々は受診から入院までの手続が順調にいったかなという問いですが、町では直接関わっていないので把握できていませんというお答えでした。やはりここで思うのは、この8人の方々、あるいはもっと多くの方々が検査を受けたいと。報じられていたように電話もつながらない、たらい回しにされる。この8名の方々以外にも多くの方々がそういう思いをしたんじゃないかなと。そういうときに、じゃあ自治体は、南風原町はどういうふうにご方々の力になってあげられるのか、方法は何もないでしょうか。

○議長 知念富信君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 お答えします。まず感染症に関しましては、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づきまして、まず都道府県の役割というのがございます。そして市町村の役割というのがございますので、我々市町村におきましては、県からの要請等に基づいた行動を取るということでございますので、そのような行動を取っております。そしてこの8名の方々に関しましては、沖縄県のほうでしっかりと対応がなされたものと考えております。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 ちむぐくる館とか、あるいはこちらの保健福祉課などに問合せや要請などはなかったでしょうか。

○議長 知念富信君 休憩します。

休憩（午前10時24分）

再開（午前10時24分）

○議長 知念富信君 再開します。民生部長。

○民生部長 知念 功君 お答えします。町のほうに問合せがあった場合も、こういった感染症の対策においては、保健所が相談窓口として感染症外来等の相談窓口を設置しておりますので、そこを案内しております。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 私は、当然第2波、第3波のことを想定してこれらの質問を伺っております。

次(2)の町民と町内事業者に及ぼす最も大きな問題とその対策はおのどの何か。

それと次の(3)の町政に及ぼす最も大きな問題とその対策は何か。特にこの3番目については、赤嶺町長ご自身がどのようにお考えになるかということを知りたかったんですよ。私たちもみんなも、こういう問題がある、こういう問題がある、大変だと、みんないろいろな問題を抱えていると思います。町政を預かる赤嶺町長としては、あえて言えば何が一番大切なのかということを知りたかったんですが、そのお答えは、感染症の防止対策が最重要というお答えをいただきました。その前の2番目では、プレミアム商品券を販売すると。この商品券販売の内容をもう少し詳しく伺っていいですか。

○議長 知念富信君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城克彦君 ではご説明いたします。商品券は町内の各世帯に1世帯当たり5,000円の額面を3,000円で販売するということです。2,000円分プレミアムがつくという商品券を販売して、それは5,000円分は町内の事業所のみで利用できるもの。及びそのうちの2,000円は飲食店に限って、限定された商品券となっております。以上です。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 1世帯に5,000円の1枚ですね。

○議長 知念富信君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城克彦君 1枚500円の10枚の5,000円分が買えるということです。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 消費税10%に上がった去年の10月にはプレミアムは5,000円分を4,000円で販売していたと思います。全部消化できずに償還するようですけども、今回は5,

000円分を3,000円で販売すると。そのうち2,000円を町内の飲食事業者用に使われるべきものだということですね。分かりました。いつ頃に始められそうですか。

○議長 知念富信君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城克彦君 これはもう今回、補正を出していますので、その補正予算が通りましたら、今からチラシとか商品券とか、これを全部印刷業者に外注しないといけませんので、その段取りをできるだけ早目に利用できるように行っていきたいと思います。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 ありがとうございます。次の3番は先ほど触れましたように、町長としては、やはり感染拡大の防止対策が最重要課題だと受け止めておられるというお答えを理解いたします。

次に各公民館の運営につき、町から指針は適宜示したかということについては、4月24日付で各区長に対し会議及び活動の自粛などの呼びかけをしたと。徹底して実施をするように依頼したと。その後、中間、これまでに至る中で、もうそろそろここまでは緩和していいですよと。あるいはその前に、もう使用させないでくださいとか、日を経てもう緩和していいですよとか、何々をやっているですよとか、そういうことを各公民館にお知らせやら通知を出されましたか。

○議長 知念富信君 総務課長。

○総務課長 新垣圭一君 お答えします。協力依頼以降の今後の公民館の運営に関しては、町のほうから要請等は行っておりません。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 2月14日に沖縄県内で初の感染者が出たその日に、町内では、南風原町は県内に先駆けて対策本部を設置されました。町長を本部長として各管理職が構成される対策本部です。お願いしたいのは、次からはやはり公民館の運営は自治会だけに任せず、公民館の中でクラスターが発生しないとも限らないから、だから適宜というのはこういう意味を申しています。国からいろいろな情報、県からいろいろな情報が皆さんのところに入りますから、そうしたら時期を逃さず、もう使わせるなどか、もう一部使わせていいとか、そういう情報を適宜示していただきたいということなんですね、今後。いかがでしょうか。

○議長 知念富信君 総務課長。

○総務課長 新垣圭一君 お答えいたします。まず、自治会活動に関しましては、最終的

に判断するのはリーダーである区長、自治会長が判断されるものと認識しております。しかし、今回のようなコロナ感染の対策については前例がないことから、町の方針が示されたので、各区長のほうには会議の自粛とか活動の自粛を協力願いという形で協力依頼を出されております。その後につきましても、町のホームページなどを通して、各公園とかの、学校もそうですけれども休校になりました、遊具が使えませんか、各公民館の施設の閉鎖等の状況、情報を流しております。区長のほうからこういったご相談があった場合には、町として会議室は今使わせておりませんよと、遊具も使わせておりませんということで、これを参考にする形でお考えになってはどうかという形での情報提供は行っております。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 この対策本部の途中の検証、あるいはほぼ収まった後に総括などをされるかと思いますが、やはりこのような場合には区長任せにせずに、町から適宜示していただきたい。是非そうしていただきたいと思います。お願いします。

次、行政のテレワークはどの程度できたか。まず、ほとんどなかったというお答えでした。私はこの質問通告で教育長も書き上げておりましたが、教育行政という言葉もありますので、教育部局あるいは学校現場ではどうだったのでしょうか。

○議長 知念富信君 教育部長。

○教育部長 金城郡浩君 学校のほうでも、基本的にはテレワークでの業務というのは実施していません。学校のほうは、先生方は休業期間を学校のほうで事務とかは実施してまして、分散登校以前に、先生たちのほうを分散して事務をするという部分については、自宅のほうで研修等を行うという形は取っていますが、テレワークという形は取っていません。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 なかったということですね。多くの個人情報を扱う性格上、テレワークは難しいのかなと思いますが、今後の見通しはいかがでしょうか。やはりできそうにないですか。

○議長 知念富信君 総務課長。

○総務課長 新垣圭一君 お答えいたします。先ほどの答弁と同じようになりますけれども、やはり個人情報等を扱っておりますので、現在、そういう課題の解決ができない状況にありますので、今後テレワークを導入することは厳しいと考えております。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。



○3番 岡崎 晋君 次にまいります。質問事項大きな3番、休校・休園明けの対応について。何日間休校・休園したかという質問で、お答えは春休みを挟んで38日間、幼稚園が10日間ですか。この春休みを挟んでとありますが、この春休みを除けば実質何日間になるんですか。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。答弁内容にありました、この38日間の臨時休校の中に春休みの日数は含まれておりません。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 実質38日間休んだということですね。次の休校・休園明けの対応についての(2)、この休み明けにいろいろな事情で登校できない児童生徒たちは、お答えでは欠席扱いにはならないということですね。分かりました。

次の(3)休校で遅れた分をどう取り戻すか。時間、行事を含む学業、要支援の児童生徒への支援。時数という言葉がありますね。小学校では45分間、中学校では50分間ですね、時数というのは。この時数の取戻しなどについて伺っておりますが、夏休みを短縮するということですが、8月1日から10日までを夏休みにするというのは全国あちこちに聞こえています、我が南風原でもそのようにするのか。そして実際に夏休みは何日間短縮されるのでしょうか。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。南風原町のほうでも8月1日から8月11日までが夏休み期間としております。実際22日間の短縮という形になります。申し訳ございません、訂正いたします。夏休み期間が8月1日から8月10日の間の10日間という形になります。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 そして22日間夏休みが短縮されるということですね。どのように取り戻すか。行事や集会については、感染防止の観点から延期や中止、または規模縮小の開催。そして3番目の要支援の児童生徒への支援は、作業療法士や学習支援員の増員などを行って対応していきたいということですが、応募状況とか採用状況は現状どうでしょうか。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん 今回の補正予算のほうに上げておりますので、可決しま

したら募集をかけて面接等を行っていききたいと思います。現在ホームページに上げてはおりますが、予算を可決したらその面接とか、採用の段取りに入ってまいりたいと思います。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 そうですね、学習支援員などについては、たしか6月4日のホームページにアップされていると思います。募集の。予算議決のこともありますが、指導主事が今日せっかくお越しいただいています。ありがとうございます。学びの保障「総合対策パッケージ」というものがあるかなと思いますが、これはどういうものでしょうか。今回の質問に関連して手短に要点をお話ししていただけますか。

○議長 知念富信君 教育指導主事。

○教育指導主事 大城 圭君 お答えいたします。学びの保障「総合対策パッケージ」として、6月5日に文科省のほうから休みの休校期間中もそうですが、感染防止対策も含めて、しっかり学校でまずは学びの保障をしていくようにということでパッケージが出ております。まずはその際、実際に先ほど言った授業時数の確保等も含めて、いろいろな多岐の方法で学習支援を、学びの保障をしていくような案が出ております。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 多分その中にこういうこともうたわれていると思います。遅れた分の時数を取り戻すためには、必ずしも教室の中だけの授業だけでなく、この6月5日に発出されたこの総合対策パッケージの中では、文科省と教科書会社がこれから打合せするのでしょうか。やったのかどうか分かりませんが、小1から中3までの教科書、全部にわたって6年生と中3、これらも含めて、このページは必ず教室でやってください。ここは自習でもいいですよ。ここは持ち帰って宿題でやって、後で学習指導員に確認してもらえばいいんだと。そういうこととか、あるいは小6、中3を除いてほかの学年は3月末で必ずしも切らずに、時間割が混ざっていてもいいというようなこともうたっていると思います。いかがでしょうか。

○議長 知念富信君 教育指導主事。

○教育指導主事 大城 圭君 今の学びの保障の対策のパッケージの中でも学習活動の重点化という形で、文科省のほうが各教科書発行者と協力して実際に授業でやる対面で各教室で授業でやる部分と、それ以外の各自でできる部分というのを分けましょうということで、実際に最終学年の小6と中3の教科書についてはもう、それぞれのホームページでアップされております。それに向けて実際に各学校でこの重点化をする内容があるかどうかという形で今準備をしております。ただ、最終学年以外の分については次年度、二、三年をめどに教育課で編成してもいいですよということなんですが、今年度に限っては、今実際

に授業時数等を足りる方向で今実際に動いているので、今後第2波とか第3波が出てきたときに、二、三年かけての教育課程の編成というのがまた計画されていくと思います。以上です。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 もしこのとおり、その総合対策パッケージのとおり運ぶとしたら、私は3月でも取り上げさせていただきましたが、各校長がいらっしゃいます。校長会があります。じゃあもし文科省がそういうことをはっきりと示してきたら、校内の4小学校、2中学校、同じような対応をしていただきたいんです。同じテキストを学ぶのにここは飛ばす、ここはある学校は教室ではやらないと。そういうことがないように統一していただきたいんですね。これはできるでしょうか。どなたかお答えいただけますか。

○議長 知念富信君 教育部長。

○教育部長 金城郡浩君 基本的にベースの部分については、各学校長のほうにも教育委員会からその辺の話はまとめるようにという話もそうですけれども、基本のベースについては、一緒の方法を取る。ただ、学校のほうでは、その学校の運営の中で少し過不足があったりとか、その辺については学校長のほうが、適宜学校の状況を見ながらいろいろな判断をされると思うんですけれども、今議員の言っているような部分で、学びの部分であるとか、基本的な部分については全小中学校、小学校は小学校で、中学校は中学校で一定の方法を取るような形で教育委員会のほうでまとめておりますので、一緒のやり方になるというふうに、こちらのほうでは認識しております。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 ありがとうございます。是非その方向でお願いいたします。

次にまいります。大きな4番、南風原・与那原バイパス工事について。お答えは、去年3月に側道が供用されました。そして来年度に南風原町与那覇から与那原町与那原まで約2.2キロの暫定2車線が供用開始される予定と聞いていると。しかし、バイパス全線はいつ開通するかは公表されていないというお答えですが、当初計画というのはあると思うんです。こんな大きな事業でね。当初計画についてはいつ始まったんだろうか、いつ終わる予定だったんでしょうか。

○議長 知念富信君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城政光君 与那原・南風原バイパスの当初の事業開始は平成7年度でございます。事業の完了につきましては、これはうちのほうでも何度かお聞きはしておりますけれども、国道のほうといたしましては年度年度の事業費、そして用地関係もあるので、この不確定要素がたくさんあるので、これは分かりませんという回答しかもらってお

りません。こちらのほうも国道がそういう回答でございますので、ちょっと把握しておりません。事業はいつ完了するか分からないという答えがいつも返ってきております。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 私も、いつ終わるのかなと一度南部国道事務所に電話で聞いたことがあります。その方は、電話でのやり取りですから、3年後ぐらいでしょうかねというお答えでしたが、正式には公表できないということですね。このバイパスが側道が去年の3月に開通して便利になった。反面不便になったところもあります。通れなくなったところとか騒音とか、事故の危険が増えたとか、信号ができたおかげでその懸念はなくなりましたが、たとえこのバイパスが全面開通したとしたら、私たち南風原町民にとって全てが喜ばしいことだけではないと思いますね。沿線の住民にとっては粉じん、騒音、開けられていた窓が開けられなくなるとか、その他もろもろいろいろな課題も出てくるかと思います。そういったことも皆様におかれましては忘れずに対応していただきたい。見守っていただきたい、対応していただきたいと思います。

次、議会だよりのページ数を戻すために予算復活を。去年の3月の議案で50%減になったと思います。現在はコロナウイルス対策を優先に行っているので、現時点での増額は検討していません。近い将来に向けてはいかがでしょうか。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 答弁の繰り返しにはなるんですが、現時点ではちょっとお答えできません。以上です。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 お隣の3町の議会だよりのページ数をお分かりでしたら、教えていただけますか。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 把握はしておりません。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 私は調べてみました。こちらのY町、20ページ。あちらのY町、16から24ページ。今回の議会はコロナもあるので24ページにするそうです。あちらのN町は16ページ。議会中継が行われているところはどこどこかご存じですか、今のこの3つで。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 すみません、ちょっと把握しておりません。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 多分、私たち以外ではN町だけかなと思います。こちらの2町は開いても探しきれないので。スマホでもパソコンでも。じゃあ議会中継をどの程度の皆さんが御覧になっているか。それは実数を把握するのはかなり難しそうですけれども、でも大体はお分かりだと思いますが、お答えいただけますか。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 すみません、把握しておりません。

○議長 知念富信君 3番 岡崎 晋議員。

○3番 岡崎 晋君 このアクセス数はたった1秒アクセスしても、あるいは同じ人が、私が教えていただいた限りでは、同じ人が2時間見たら2回、3時間見たら3回と、そういうふうにカウントされるらしいんですけども、3月の定例議会は24日間、実質16日間、うち本会議が8日間、13人の議員が一般質問しました。これにどれだけの方々がアクセスしたのかなと。780、これはライブです。多分中継するのは本会議だけですからね。この780は、先ほど話したように1秒でも、あるいは同じ人がずっと見たら、4時間見たら4回とカウントされる。同じ人が何回も開けたり閉めたりしたらカウントされる。この780という数字、あるいは何名の方が見たか分からない。皆様はホームページとか中継などがあるとおっしゃいますけれども、なかなか見ていないんですよ、皆さん。20から25名ぐらいじゃないかなという調べもあります。実際に見たのは。ですから、この議会だよりというのはとても大事なんですよ。N町は19名の議員で16ページ、3名で2ページ、1人700字。お隣の2つのY町はお一人1ページ与えられています。私たちは半ページの400字ですよ。私の質問が多いから載せられないと、そういうものじゃないんですよ。広報の方々が難儀してまとめてありがたいんですけども、400字を超してもまとめてくれたりするんですが、足りないんですよ、絶対に。補正予算でも復活していただきたいぐらいです。私たちは皆さんのお仕事をチェックする役割があるんですよ。そして町民にその情報を発信する役割があるんですよ。あの半ページだけでは絶対に足りないんです。答弁の内容ももっと本当は答えたいところがたくさんあります。でも足りないんです。是非前向きに検討していただきたい。いかがでしょうか。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 現在は新型コロナウイルス感染症対策に係る事業を優先的にしております。現時点ではお答えできません。

○議長 知念富信君 3 番 岡崎 晋議員。

○3 番 岡崎 晋君 N町のホームページは一般質問なされた皆さんを開くと何回見たと分かります。何回視聴数があったと。でも我々のものはそれが分からないみたいです。そういったこともまた今後いろいろ伺って、改善していただきたいと思います。どうもありがとうございました。